

第105回東北地方交通審議会  
船員部会 議事要録

平成29年 7月28日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会 第105回船員部会

日 時 平成29年7月28日(金) 15:30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員 : 長谷部部会長(欠席)、高橋(真)部会長代理、  
佐々木委員(欠席)、森委員

労働者委員 : 熊谷委員、高橋(雅)委員、津田委員

使用者委員 : 齋藤委員、白幡委員、平岡委員

運輸局 : 畠山海事振興部長、阿部海事振興部次長  
和田船員労働環境・海技資格課長  
澤村船員労政課長、大友労政係長

議 題 (1) 管内の雇用等の状況について

(2) その他

## 配付資料

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(平成29年5月分)

資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 新規求人・求職数(全国)

資料5 有効求人・求職数(全国)

資料6 有効求人倍率(東北管内)

資料7 有効求人倍率(全国)

資料8 最低賃金の改正に関する検討資料

資料9 「めざせ!海技者セミナーin 仙台」開催結果概要プレスリリース

資料10 「内航海運に関する職業講座実施」プレスリリース

資料11 「練習帆船『海王丸』でシップスクール開催」プレスリリース

資料12 新聞情報

(参考資料) 「海事レポート2017」プレスリリース

## 議 事 概 要

### ◎開 会

【阿部海事振興部次長】

〔第105回船員部会の成立について報告〕

〔配付資料確認〕

### ◎議 事

#### (1) 管内の雇用等の状況について

【高橋部会長代理】

ただいま事務局から報告があったとおり、長谷部部会長が所用でご欠席されましたので、私が代わって議事を進めてまいりますので、よろしくお願いします。

それでは、早速議事に入ります。

手元にありますように議事次第の「議題(1)管内の雇用等の状況について」事務局から報告をお願いします。

〔澤村船員労政課長から資料1～7に基づき報告〕

【高橋部会長代理】

ただいまの報告内容について、ご意見、ご質問ありませんでしょうか。（「はい」の声あり）  
ないようですので、ご了承いただいたものといたします。（「はい」の声あり）

#### (2) その他

【高橋部会長代理】

続きまして、「議題の(2)その他」に入ります。

まず最初に、資料8から11について事務局から説明をお願いします。

〔澤村船員労政課長から資料8～11に基づき報告〕

【高橋部会長代理】

それでは、ただいまの説明内容について何かご意見、ご質問ありますでしょうか。

【熊谷労働者委員】

資料9の海技者セミナーについてですが、参加者の中に女性8名となっておりますが、この内訳はどのようになっているのですか。

【澤村船員労政課長】

学生8名ということになります。宮古海上技術短大の方と、高校生が何名かいらっしゃいました。細かい内訳まではわかりません。

【高橋部会長代理】

そのほかありますか。（「なし」の声あり）

ないようですので、それでは委員の皆さんから情報提供をお願いします。初めに、労働者委員のほうで情報提供お願いできますでしょうか。

【津田労働者委員】

前回104回の船員部会で高橋労働者委員から調査捕鯨に関して報告がありましたが、今月の18日から沿岸の調査捕鯨が八戸を基地として開催されることが決まり、現在2隻で八戸沖約80kmくらいで調査捕鯨を行っております。先に1頭が捕獲されて八戸の鮫地区に水揚げされ、解体されてスーパー等々に並んで一般の消費者の方に販売されたということでしたので、情報提供いたします。

以上です。

【高橋部会長代理】

ありがとうございます。

そのほか労働者委員からありますか。

【高橋労働者委員】

新聞情報の17ページあります北朝鮮のICBM（大陸間弾道ミサイル）発射の件ですが、日本のイカ釣り船団がこの発射の前日頃まで日本海の「大和堆（やまとたい）」というところで真イカの操業をしていました。36ページには「北朝鮮船460隻排除」と書かれていますが、この460隻というのは17ページの写真にあるような小さなイカ釣り船で、しかも木造船で、レーダーになかなか映らない、明かりも薄暗く夜間は識別が困難というような船で、それが大挙して「大和堆」に到来したため、日本のイカ釣り船団は「大和堆」での操業をやめて、北海道の留萌沖になると思いますが、「武蔵堆（むさしたい）」というところがあって、そこもイカの操業海域になっていまして、全船そちらに移動していたため、この北朝鮮のミサイルについては無事だったということです。

去年、おとしあたりから北朝鮮のイカ釣り船が多く現れるようになったということです。釣ったイカを天日干しにして、外貨獲得のために中国に売るのでしょうか。中国では、乾燥したイカを料理のだしに使うみたいです。

【高橋部会長代理】

わかりました。ありがとうございます。

そのほかいかがでしょうか。

【高橋労働者委員】

あと、もう1点ですが、5月の初旬から公海上のサンマの操業をしていましたが、先週、漁を切り上げてきました。漁獲したサンマは、ロシアの缶詰をつくる母船の方に渡し、揚げたトン数が6,000トンということでした。魚自体はそれなりに見えていたようです。8月に入ってから小型船、その後予定では8月20日から大型船が出漁するということになっております。

【高橋部会長代理】

ありがとうございます。そのほかありますか。

では、次に使用者委員のほうから情報提供をお願いします。

【白幡使用者委員】

毎年全国で行われているタウンミーティングについてですが、今年は9月30日に八戸を会場に行われる予定でおります。日本海事振興連盟の会長の衛藤征士郎先生をはじめ、海事振興の先生方も多数出席しますので、ぜひ・・・。

【平岡使用者委員】

開催日をもう一度お願いします。

【白幡使用者委員】

9月30日10時から12時まで。八戸のパークホテルで開催されます。

【高橋部会長代理】

では、9月30日にタウンミーティングがあるということでした。

そのほか使用者委員、何かありますか。

【平岡使用者委員】

先ほど事務局から報告がありましたが、7月6日の宮城県水産高校での進路懇談会並びに8日の海技セミナーの件、開催していただきありがとうございました。内航海運総連合会としては、水産高校は全国に33校ありますが、その内東北に7校あり、また商船希望者が比較的多いということで、東北を重点地域に指定しております。今回も事務局あわせて総連合会から6人、東北内航海運組合から2人の8人参加させていただきました。これからもこのような企画をよろしく願いいたします。

以上です。

【高橋部会長代理】

今のお話の件、事務局はよろしくお願いします。

そのほかありますか。

【高橋労働者委員】

それに関連して、7月12日、同じ宮城水産高校で全国漁業就業者確保育成センターという漁業者関係の団体が主催して、就職ガイダンスが開催されました。対象が1年生と来年卒業する3年生及び専攻科の生徒で、専攻科の生徒と3年生合わせて27名、1年生が22名ほどでした。

1年生の生徒には、全国底引網漁業連合会、全国遠洋かつおまぐろ漁業者協会、海外まき網協会、それと海員組合から主に漁船の操業体系などをご紹介しました。

3年と専攻科の生徒に対しては、7つのブースを設け、そこに遠洋マグロ船関係、底引き関係、海外まき網関係、大中まき網関係の各社の担当の方がいて、そのブースを生徒たちが7・8分ずつの持ち時間で順に回るという方法で、各社の担当の方が漁船のアピールをしていました。

「もう漁船のほうに就職を決めた。」という生徒が何人かいました。それを受けて、会社のほうでも「来年4月採用します。」というようなことも中にはありました。

また、希望している業種の話を経験中に聞けなかった生徒が、終わった後に個人的に結構長い時間かけて聞いていました。

【高橋部会長代理】

漁業に興味のある生徒は、結構いるのですか。

【高橋労働者委員】

結構います。

【高橋部会長代理】

わかりました。ありがとうございます。

そのほかありますか。

ないようですので、これで議事を終了いたします。

次回の船員部会は8月25日金曜日の15時30分から、会場はここ4階の会議室で開催します。

◎閉 会